

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

151
 ☒ **their** [ゼア] ※ they の所有格 I know **their** father. 『私は彼らのお父さんを知っています。』
 ※ father が単数形なので、「彼ら」は兄弟(姉妹)であることになる。
their fathers ならば、複数組の父子がいることになる。

代 彼らの、彼女らの、それらの
 ※ 文脈や状況に応じて訳し分ける。

同音語：there (そこへ)
 they're (... they are の短縮形)

their と there (そこへ) はスペリングが似ているため、書き間違いが多いです。しっかり区別して覚えましょう。

Their cars aren't new. 『彼らの車は新しくありません。』
 The girls closed **their** books.
 『その女の子たちは彼女らの本を閉じました。』
 I knew **their** names. 『私はそれらの名前を知っていました。』

152
 ☒ **stand** [スタあんど]

動 立つ、立っている (⇔ sit)
 (建物が) ~にある【←ふつう進行形にしない】

活用：stood [ストウツド]
 - stood - standing

3単現形：stands [スタあんツ]

stand up 『立つ、立ち上がる』
stand by ~ 『~の味方をする』
stand for ~ 『~の略である、~を表す』

Stand up. 『立ちなさい。』 (⇔ Sit down. 『座りなさい。』)
 Emi is **standing** at the door.
 『エミはドアのところに立っています。』
 Ken **stood** on his head. 『ケンは逆立ちをしました。』
 Our school **stands** on that hill.
 『私たちの学校はあの丘の上にあります。』

☆ **stand** には「我慢する、耐える」の意味もある。
 I can't **stand** this pain.
 『私はこの痛みをがまんできない。』

153
 ☒ **sit** [スイット]

動 座る、座っている (⇔ stand)

活用：sat [サアット]
 - sat - sitting

3単現形：sits [スイッツ]

sit down 『座る』
sit on [in] ~ 『~に座る』
 → 右の例文 (Please **sit** ~) を参照。

Sit down. 『座りなさい。』 (⇔ Stand up. 『立ちなさい。』)
 ※ Be seated. 「座りなさい。」という表現もある。→ 【No. 681 ... seat】
 Please **sit** on a **chair** [sofa]. 『いす[ソファ]に座ってください。』
 ※ ひじかけのあるいすなどに深く座るときには in を使う。
 Ken is **sitting** on a bench. 『ケンベンチに座っています。』
 Meg **sat** at the table. 『メグはテーブルにつきました。』
 ※ **sit** at ~ 「(テーブル・机などに)つく」の意味。
 ☆ **sit** up 「背筋を伸ばして座る、起きている」という表現もある。

154
 ☒ **teacher** [ティーチャ]

名 先生、教師 (⇔ student)

関連語：teach (教える)
 → 【単語帳 No. 138】

a **teacher** of math 『数学の先生』
 = a math **teacher**

a **teacher**'s room 『職員室』
 複数形の名詞に ~'s (~の) をつける場合はアポストロフィだけをつける。

例 a girls' high school
 『女子校』

Mr. Saito is a **teacher** of English [an English **teacher**].
 『斉藤先生は英語の先生です。』

※ an English **teacher** は強く読む部分によって日本語訳が異なる。
 English を強く読むと → 『英語の先生』
teacher を強く読むと → 『イギリス人の先生』

※ 先生を呼ぶときは、Mr. Hara, Ms. Smith のように呼ぶ。
 英語では、日本語の「先生!」のように、**Teacher**. とは言わない。

Our math **teacher** is Ms. Okada.
 『私たちの数学の先生は岡田先生です。』
 I want to **be** [become] a **teacher**. 『私は先生になりたい。』
 There are twenty **teachers** in our school.
 = Our school has twenty **teachers**.
 『私たちの学校には20人の先生がいます。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

155

☑ whose [フーズ]

- 代 ① だれの、だれのもの
 ② 【関係代名詞】
 その…が～するところの

≪関係代名詞の whose≫

… whose のうしろには、無冠詞の名詞
 (a, an, the のつかない名詞)を使う。

例 my father, the father は
 冠詞がついている名詞。
 father は無冠詞の名詞。

※ この whose は who, which の所有格。

※ whose の関係代名詞の用法は、学習指導要領を越えた内容ですが、
 難関私立高校等では出題の可能性があるので記載しています。

- ① **Whose** book / is this? 『これはだれの本ですか?』
 ② **Whose** / is this book? 『この本はだれのものでしょうか?』
 → It's mine [Tom's]. 『それは私のもの[トムのもの]です。』
 ※ ①②は ほぼ同意の文なので
 書き換えができる。
 答え方は、①②とも同じになる。
 /… 意味的に切れるところ。

息つきをするときは、
 意味のつながっている
 部分に注意しよう!

≪関係代名詞≫

I have a friend **whose** name is Meg.

『私にはメグという名の友達がいます。』

I know a boy **whose** father is a doctor.

『私は父が医者の子供を知っています。』

※ 少年のお父さんの職業が医者。

156

☑ them [ゼム]

- 代 彼らを、彼らに
 彼女らを、彼女らに
 それらを、それらに

※ they の目的格
 → 【代名詞表(13ページ)】

Do you know Emi's brothers? 『あなたはエミの兄弟を知っていますか?』

→ Yes. I know **them** well. 『はい。私は彼らをよく知っています。』

※ 文脈や内容によって「彼ら/彼女ら/それら」を区別して訳す。(以下も同様)

All of **them** were happy. 『彼女たち[彼ら]全員が幸せでした。』

Ken bought two books and read **them** soon.

『ケンはお書を2冊買って、すぐにそれらを読みました。』

※ read … 文脈と、3単現の s がいないことから考えて過去形。[れッド]と発音する。

157

☑ know [ノウ] 発音注意

動 (～を)知っている、わかる

同音語: no (いいえ)

活用: knew [ニュー] ※ new の同音語。

– known [ノウン] – knowing

※ know は「状態」を表す動詞なので、
 ふつう進行形(～ing)にはしない。

3単現形: knows [ノウズ] … 同音語: nose (鼻)

you **know** 『ほら、あのね』
 as you **know** 『ご存知のように』
 be **known** to ~ 『～に知られている』
 be **known** as ~ 『～として知られている』

I don't **know**. 『わかりません。知りません』

Emi **knows** him well. 『エミは彼をよく知っています。』

I **knew** the news. 『私はそのニュースを知っていました。』

Ken doesn't **know** (that) Meg is sick in bed.

『ケンはメグが病気で寝ていることを知りません。』

I **know** how to swim. 『私は泳ぎ方を知っています。』

We have **known** each other for ten years.

(→ 『私たちは10年間お互いを知っています。』)

→ 『私たちは10年来の知り合いです。』

The singer is **known** to everyone.

『その歌手はみんなに知られています。』

158

☑ these [ザーズ] ※ this の複数形

- 代 これら、この人たち (⇔ those)
 形 これらの (⇔ those)

※ 『これ』『この』と訳すほうが自然な
 日本語訳になることもある。

these days 『近ごろ、このごろ』

These are my books. 『これらは私の本です。』

These are Meg's shoes. 『これはメグの靴です。』
 … この場合は「これら」よりも「これ」のほうが自然。

Do you know **these** boys?

『あなたはこの少年たちを知っていますか?』

… この場合は「これらの」よりも「この」のほうが自然。

I have been busy **these** days. 『私はこのごろ忙しいです。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル単語帳 〕

159
☒ **which** [(フ)ウィッチ]

- 代 ① どちら、どれ
② 【関係代名詞】
…である[する]ところの

形 どの

※ **which** は限られた範囲の中で選ぶときに使う疑問詞。

例 **Which** subject ~ ?
『どの教科を[が]~』

※ what は範囲がとくに決まっていないうちに使う疑問詞。

例 What color ~ ?
『何色を[が]~』

which (名詞) to ~

『どちらの[名詞]を~したらよいか、
どちらの[名詞]を~すべきか』
※ should を使って書き換え可。

《関係代名詞》

…【ダントツ英文法 lesson95,96】参照。

※ 関係代名詞 **which** は、先行詞が〔物〕または〔動物〕で、後ろに〔助動詞〕または〔主語+動詞〕が続くときに使う。

… 後ろに〔助動詞〕が続く形は【主格】、後ろに〔主語+動詞〕が続く形は【目的格】。

※ that にも同様の用法があるので、**which** は that と書き換えが可能。

Which is your pen? 『どちらがあなたのペンですか?』
= **Which** pen is yours? 『どちらのペンがあなたのものですか?』
→ The red pen is mine. 『(その)赤いペンが私のものです。』

Which do you like better, summer or winter?
『あなたは夏と冬とはどちらのほうが好きですか?』
→ I like summer better (than winter).
『私は(冬よりも)夏が好きです。』

Which [Who] is taller, Ken or Tom? ※ 疑問詞が主語になっている。
『ケンとトムではどっちが背が高いですか?』
※ 人と人をくらべるときには **Which** より Who を使うことが多い。
→ Tom is (taller than Ken). 『トム(はケンより背が高い)です。』

She didn't know **which** (book) to read.
『彼女はどちら(の本)を読んだらよいかわかりませんでした。』
(※ 直後に名詞があるときの **which** は形容詞)
= She didn't know **which** (book) she should read.
『彼女はどちら(の本)を読むべきかわかりませんでした。』

《関係代名詞》… (1)(2)は【主格】、(3)(4)は【目的格】

- (1) I have a dog **which** [that] runs very fast.
『私はとても速く走る犬を飼っています。』
(2) The pencil **which** [that] is on the desk is mine.
『机の上にあるそのえんぴつは私のものです。』
(3) This is a camera **which** [that] Tom bought in China.
『これはトムが中国で買った(1台の)カメラです。』
(4) The book **which** [that] I read yesterday
was very interesting.
『私が昨日読んだその本はとてもおもしろかった。』
※ read は過去形なので [れッド] と読む。

160
☒ **those** [ぞうズ] ※ that の複数形

- 代 あれら、それら、あの人たち (⇔ these)
形 あれらの、それらの (⇔ these)

※ 『あれ』『あの』と訳すほうが自然な日本語訳になることもある。

in **those** days 『そのころは、当時は』
比較 these days 『近ごろ、このごろ』
→ 【単語帳 No. 158… these】

単数形	複数形
this (これは)	these (これらは)
that (あれは)	those (あれらは)
it (それは)	they (それらは / 彼らは / 彼女らは)

Are **those** your notebooks?
『あれらはあなたのノートですか?』
→ No, they're not. 『いいえ、そうではありません。』

Those are my shoes. 『あれは私のくつです。』
… この場合は「あれら」よりも「あれ」が自然。

Do you know **those** girls?
『あなたはあの女の子たちを知っていますか?』
… この場合は「あれら」よりも「あの」が自然。

There are no computers in **those** days.
『当時はコンピューターはありませんでした。』

← スペルがよく似ています。
しっかり区別して覚えましょう。
※ these → 【単語帳 No. 158】
they → 【単語帳 No. 60】